

オペレーターのための地質調査技士 資格取得実践セミナー

技術委員会

1. はじめに

東北地区で活躍されているオペレーターの方々の地質調査技士資格試験合格率アップを目的として、本年度より新たに『地質調査技士資格取得実践セミナー』を事前講習会や試験日を踏まえ、4～6月の月1回（午後1～5時）計3回、協会会議室で継続対話型勉強会方式により実施いたしました。参加者は『必ず合格する』、研修部員は『必ず合格させる』をモットーに、試験準備に取り組みました。以下に、研修内容等についてご報告させていただきます。

2. セミナーの主な内容と研修部員の感想

オペレーターの苦手とする地質学一般関連の過去の問題を実践してもらうことにより、苦手分野の克服と試験テクニックの習得に重点をおいた当セミナーは、仙台地区以外からも多数参加申込みいただき、申込み者数18名でスタートしました。

当初、土質コース参加者を想定していたため、岩盤コース参加者にご迷惑をかけてしまったり、講師陣も初めての企画内容であり、参加者の苦手領域や経験を踏まえた完璧な内容にできなかったことを自戒しています。力不足の講師陣にも

かかわらず、3回連続で参加された方が11人もいたことに感激しております。模擬テストの結果からは、ほぼ全員合格可能ラインに達成するまでに実力をつけられたようです。テストアレルギーを払拭され、試験当日にも、その実力を発揮していただけるはずです。ただ残念なことに、2回目まで研修に参加されながら、試験申込みの不出で、本年度の試験を受けることが出来なくなった方がおられました。

3. 参加者の声

3回目のセミナー終了後、参加者に、簡単なアンケートを実施しました。講師を前にしたアンケート調査でしたので、お世辞的な意見になっているようです。

大勢の意見としては、『セミナーは継続性もあり、勉強するきっかけとして役立ち、そこそこ理解を深めることにつながった。ただ、合格への自信は、これからの頑張り次第で準備万端までは達していない。今後も内容を充実させてセミナーを続けてもらいたい』とまとめることができます。

また、改善すべき点として『午前中にやって欲しかった』という意見をいただきました。

開催日	参加人数	主な内容
4/20	17人	A.基礎知識 B.現場技術（サンプリング、原位置試験、孔内試験） の出やすい過去問題の実践、解説
5/25	14人	B.現場技術（土・岩の判別分類） C.調査技術の理解度の出やすい過去問題の実践、解説
6/29	14人	模擬試験 その解説と弱点補強

4. 次年度に向けて

参加者の皆さんは、セミナー終了後の1週間に『これからの頑張り』を実行し、満足できる結果を出されたことでしょう。必ず参加者全員に良い知らせが届くものと確信しております。

今年度の反省や参加者の声、参加者の合格率を踏まえ、更に工夫を加え、パワーアップしたセミナーを次年度も実施する予定ですので、次年度の合格を目指している方々、期待しててください。



セミナー開催状況